

“おかしい”の気持ちを行動に移せる学習をめざした！

2015年度 第8期 RAAP 養成講座 開催要項

参加者
募集中！

参加体験型人権・部落問題プログラム (RAAP)

ファシリテーター養成講座

“わたしは差別してない”だけでなく、“差別はおかしい”という気持ちを行動に移せる人がたくさんいると、きっと住みやすい社会になる。そんな学習や研修をつくりたい。

この講座は、「人間関係」「人権概念」「部落問題」のRAAPプログラムが実施できるファシリテーターを養成します。プログラム体験と理論学習を組み合わせることで、ファシリテーターについて体系的に学んでいただけます。更にファシリテーター実習で実践力を育みます。特に、時事問題に対応できる内容や、人が変わるということに対する支援や他者の受容等を盛り込んでいます。皆さまのご参加をお待ちしています。

1. 日時 2015年12月①12日 ②13日
③19日 ④20日

2016年1月⑤9日 ⑥10日

①③⑤土曜日、②④⑥日曜日 10時～17時

2. 会場 HRCビル (大阪市港区波除4-1-37)

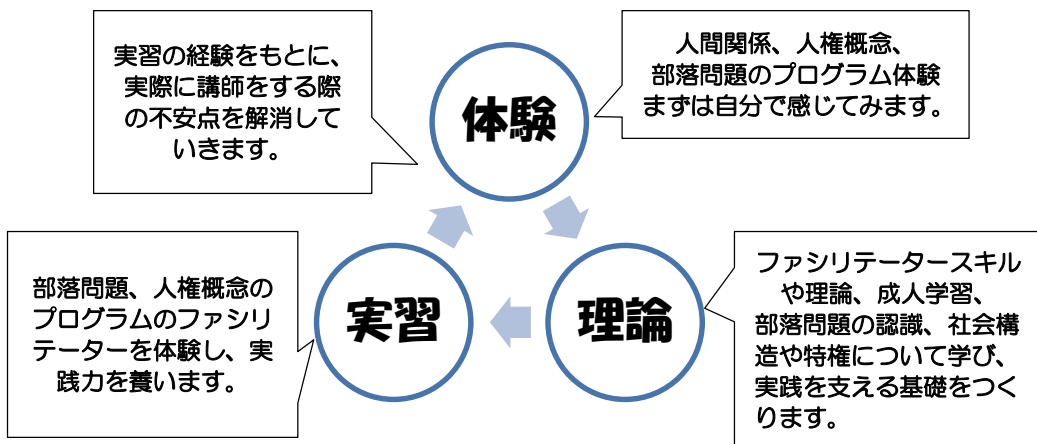
3. 参加費・テキスト代・税込み 51,500円

*当協会賛助会員の方は、割引制度があります。

*分割払い等支払いに関するご相談がいただけます。

～養成講座の内容～

*詳細は次頁を参照ください



～養成講座 講師陣～



上杉孝實さん
(京都大学名誉教授)



大谷真砂子さん
(じんけん楽習塾)



栗本敦子さん
Facilitator isLABO (えびらま)



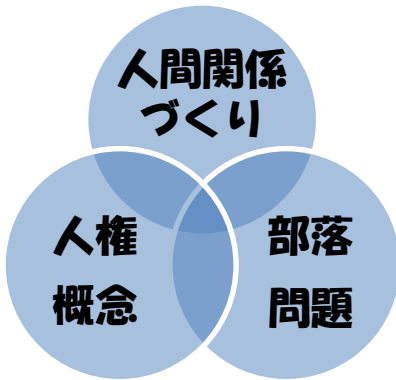
柴原浩嗣さん
(一般財団法人大阪府人権協会)



森実さん
(大阪教育大学)

主催 一般財団法人大阪府人権協会

プログラムの内容と特徴



【人間関係づくり】▶ 人権を大切にするためのコミュニケーションを学びます。
①うわさと差別 ②コミュニケーションのすれ違い

【部落問題】▶ 部落問題を真正面から考えます。
①部落問題 これホント? ②話してみようよ部落問題

【人権概念】▶ 各人権課題に共通する概念や視点から物の見方や判断の基準を学びます。
①<多様性>「ちがい」と「差別」
②<対立>「暴力の芽」を考えよう
③<平等>「おなじ」と「平等」

体験を通じて学び、行動に結びつける参加体験型学習で人権と自分をつなぎます。メンタルヘルスやセクハラ、パワハラなどさまざまな人権学習にも応用できます。

RAAPとは

Rights (権利) …自分と人権・部落問題とのつながりを見つけ
Action (行動) …職場や地域、学校などで、人権を守る行動に結びつく学習を
Active Learning (参加型学習) …参加体験型学習で展開し、
Participation (参画) …行動化を通じて社会に積極的に関わるなど、人権への取組みを進める
 という学習をめざし開発されたプログラムです。

養成講座の日程とプログラム

日にち	時間	科目名	講師
2015年	10~12時	オリエンテーション、ルールづくり	栗本敦子さん
12月12日 (土)	12時50分~14時50分	【体験】人間関係①「うわさと差別」	大谷眞砂子さん
	15時~17時	【理論】ワークショップとは?ファシリテーターとは?	栗本敦子さん
12月13日 (日)	10~12時	【体験】部落問題①「部落問題 これホント?」	柴原浩嗣さん
	12時50分~14時50分	【理論】人権と社会構造・特権	栗本敦子さん
	15時~17時	【体験】人間関係②「コミュニケーションのすれ違い」	大谷眞砂子さん
12月19日 (土)	10~12時	【体験】部落問題②「話してみようよ部落問題」	森実さん
	12時50分~14時50分	【理論】部落問題の認識	
	15時~17時	【理論】感情	大谷眞砂子さん
12月20日 (日)	10~12時	【理論】成人学習	上杉孝實さん
	12時50分~14時50分	【理論】人権ファシリテーターとは	栗本敦子さん
	15時~17時	【実習】実習準備	
2016年 1月9日 (土)	10~12時	【実習】実習①②③	大谷眞砂子さん 栗本敦子さん
	12時50分~14時50分	*実習①~④は、参加者によるファシリテーター体験とそのふり返りです。実習プログラムは、人権概念<多様性・対立・平等>と部落問題です。	
	15時~17時		
1月10日 (日)	10~12時	【実習】実習④	森実さん
	12時50分~14時50分	実践に向けて①	上杉さん、大谷さん
	15時~17時	実践に向けて②	栗本さん、森さん

実践につながるサポート体制

- フォローアップ研修で、終了後も学べる場を提供。
- ワークショップ実施の失敗や成功をなど情報共有する経験交流の場を設けます。

【2015年度に開催したフォローアップ研修】

「日常を変える啓発や教育を考える
～世間話や雑談と人権研修のつなげ方～」

*2014年度実施内容

「カナダの多様性教育に学ぶ」「特別措置とは何かを考える」

共に学ぶネットワークづくりを応援

- ファシリテーターの経験交流を行い、情報交換や相互アドバイスの場をつくります。
- ファシリテーターとしての疑問や悩みを考える場をつくります。

参加者の声



批判ではないアドバイスが自信や、やってみようという気持ちにつながりました。



講師と近くでやり取りをしながら学べ、疑問点や悩みをその場で解消することができ、学びを効率よく深めることができました。また、講師が自らの体験や感情を言葉で表しながら学びを進めてくださったので、他では体験できない貴重な学びとなりました。

問い合わせ・申込み

■申込について

1. 下記の必要事項を記入の上、事務局までお送りください。裏面の申込用紙もご活用ください。
 - ①お名前
 - ②ご所属
 - ③ご連絡先（住所、E-Mail、TEL、FAX）
 - ④参加申込みするきっかけとなった仕事や活動
 - ⑤受講動機と講座で特に学びたいこと
 - ⑥これまでのファシリテーター経験
 - ⑦その他（受講の際の要望など何でも）
2. E-Mailでのお申込時には、件名に【RAAP 講座申込】とお書きください。
3. 申込み確認後、E-MailあるいはFAXを基本に「受講確認通知書」をお送りします。

■申込先・問合せ先

一般財団法人大阪府人権協会内 RAAP ファシリテーター養成講座事務局
〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 URL <http://www.jinken-osaka.jp/>
TEL：06-6581-8613 FAX：06-6581-8614 E-Mail info@jinken-osaka.jp



講座テキスト

【主催 一般財団法人大阪府人権協会】

人権に関する啓発と相談・支援、その人材養成とネットワークづくりに取り組み、
人権が尊重される豊かな社会の実現をめざしています。

